令和３年度　高松中学校経営全体構想

《石川の教育振興基本計画》
◇基本理念
「未来を拓く心豊かな人づくり」
◇めざす人間像
①ふるさとに誇りを持ち、広い視野にたって社会に貢献する人間
②生涯学び続ける意欲に満ち、確かな学力を身に付け、個性や創造性に富む人間
③責任とモラルを重んじ、人を思いやる心豊かな人間
④健康や体力の増進に努める、活力ある人間

《かほく市教振興基本計画》
◇基本理念
「自ら考え　ともに学び　明日をひらく人づくり」
◇今年度の重点目標〔学校教育〕
①小中連携した確かな学力の育成
②学校図書館を活用した学習活動の推進とＩＣＴ環境の効果的・積極的活用
③いじめ・不登校への適切な対応と幼小接続の推進
④児童生徒の体力、運動能力の向上と食育の推進
⑤教職員の働き方改革の徹底

＜保護者・地域の願い＞
①確かな学力をはぐくむ学校
②豊かな人間性をはぐくむ学校
③健康や体力の保持増進に努める学校
④安心・安全な学校

ＰＴＡ活動の充実
令和３年度高中ＰＴＡテーマ
～学校へ行こう～

校　訓
『責任を果たせ』
自主・協同・奉仕

学校運営協議会
（学校関係者評価委員会）
※年間４回実施
授業参観及び意見交換会

教育目標　知性と創造力に富み、心身ともに健康でたくましい生徒の育成

めざす学校像	めざす生徒像	めざす教師像
伝統ある高松中学校に愛着と誇りを持ち、教職員が一丸となり、保護者・地域とも連携をとりながらより良い高松中学校を築いていく。そのために次の３点を掲げる。 ①　安心・安全で、美しく整備された魅力ある学校づくり ②　生徒・保護者・地域に貢献する魅力ある学校づくり ③　教職員の満足度を高め、自慢したくなる魅力ある学校づくり	①　確かな学力を身に付け、一生懸命に取り組む生徒 ②　思いやりがあり、協力奉仕のできる心豊かな生徒 ③　命を大切にし、進んで体を鍛えるたくましい生徒 ④　集団の向上をめざし、規則を守る礼儀正しい生徒 ⑤　母校に愛着と誇りを持ち、人と地域を愛する生徒	①　強い使命感と教育に対する情熱を持ち、一人一人の生徒理解と成長に努める教師 ②　生徒・保護者・地域に信頼され、創造的で人間性豊かな教師 ③　チャレンジ精神と謙虚さを持ち常に指導力向上に努める教師 ④　組織の一員としての役割と責任を果たし、積極的に学校運営に参画する教師 ⑤　教育公務員として自覚と責任を持ち、多様な価値観にも柔軟に対応できる教師 ⑥　効率的・効果的な働き方改革に努める教師

学校経営の重点目標

１　確かな学力の育成（知）	２　心豊かな生徒の育成（徳）	３　健康教育の充実と体力向上（体）	４　円滑な学校運営と学校の活性化	５　教職員の働き方改革
①　教員の指導力向上 ア　能動的学習推進事業の成果を基盤とした、主体的・協働的な学びの実現を目指した授業づくりの充実 イ「予想―協働―振り返り・課題発見」の３つのステップを意識した授業展開の共通実践 ②　基礎基本の定着と活用力の育成 ア　学習規律の定着と家庭学習の習慣化に向けた取組の推進 イ　学力調査結果の活用と弱点克服のための取組の推進 ウ　新学習指導要領（移行措置等も含む）の着実な実践と外国語教育の強化 エ　読書活動及び読書週間定着の推進 オ　ICT 環境の整備と教育活動への効果的・積極的な活用の推進	①　自己肯定感の育成 ア　生徒会活動及び学校行事の充実・活性化 イ「認める」「褒める」生徒指導の推進と自分の良いところを見い出させるキャリア教育の充実 ウ　生徒を活かしたタイムリーな掲示の充実 ②　気になる生徒への適切な指導の充実 ア「いじめ」をしない・させない・見逃さない雰囲気づくり及び早期発見と早期の適切な指導 イ「不登校」とならない魅力ある学校づくりと不登校生徒／保護者等に対するきめ細かく柔軟な対応（教育相談体制の強化） ウ特別に支援を要する生徒への共通理解と合理的配慮を意識した個に応じた支援の充実 ③　道徳教育の充実 地域人材を活用及び考え議論する道徳授業の推進 ④　清掃活動の充実	①　食育の推進 ア　食の大切さを理解させる指導の充実（残量ゼロ運動の継続） ②　体力・運動能力の向上 ア　部活動を通した生徒の健全育成と学校の活性化 イ　体力テスト結果の有効活用と体力アップ１校１プランの充実 ③　適切なメディアの使い方の指導と啓発活動 ア　メールやネット、ゲーム等の適切な使い方や望ましい使用時間の指導の充実	①　組織的な学年運営・校務分掌の確立 ア　取組の進捗状況の検証・評価・点検とその後の改善策の実行 イ　主任会での密な情報交換と共通理解に基づく取組の推進 ②　学校評価を生かした学校運営 ア　アンケート結果に基づく課題の明確化と改善策の立案・実践 ③　信頼される学校づくりのための連携強化 ア　小中連携による９年間を見通した教育の充実 イ　学校便りやＨＰ等による広報活動の充実 ④　コミュニティ・スクールを生かした魅力ある学校づくりの推進 ア　地域人材活用による学校教育の活性化 イ　保護者・地域との確かな信頼関係の構築	① 働く意義を考え、生徒、保護者・地域への貢献を基本とした働き方改革の推進 ② 教職員の時間外勤時間の削減 ア　教職員の時間外勤務調査を継続し効率的／効果な働き方を意識した業務の見直しと健康管理意識　の高揚を図る。 イ　組織的な校務改善の対策 ③　改善への取組を保護者や地域に周知するとともに、理解と協力を求める。

学年経営目標

１年学年会	２年学年会	３年学年会
①学校生活の様々な場面をとらえて基本的な生活習慣・礼儀を身に付けさせ、中学生としての自覚と責任を持たせる。 ②学習習慣や学習ルールを定着させるとともに明るく積極的に自己表現する態度を育て、互いに学び合う中での学力向上を図る。 ③相手を思いやる心を育て、集団としてのつながりを大切にして、ともに励まし合い、助け合う温かい学年集団をめざす。 ④自己を理解し進路について学ぶ中で、夢を持ちその実現に向けて努力しようとする姿勢を育てる。	①上級生の姿を手本に、中堅学年としての立場を自覚させ、「あいさつ」「清掃」「校歌」に対する主体的な取組を促すことにより、伝統を深化させようとする態度を育てる。 ②多面的な生徒理解に努め、一人一人の個性の伸長と学力の向上を図る。 ③生徒会活動、学校行事、部活動などの諸活動に積極的に参加させることにより、現在の自分や今後の生き方を見つめながら、一層充実した学校生活を送れるようにする。	①学校の最高学年として、「責任を果たせ」の校訓を念頭に置き、学習活動、生徒会活動、部活動、学校行事など学校生活全般にわたって積極的に活動させ、価値ある体験の喜びを味わわせる。 ②個々の個性を尊重し合い、励まし合う中で互いに高めあえる集団を育てるとともに、下級生の模範として高松中学校の伝統（あいさつ、校歌、清掃）を深化させようとする態度を育む。 ③一人一人を大切にしながら、思いやりがあり、温かさと活気にあふれる学年づくりに努める。 ④進路決定に向けて、自ら考え、努力し、自己決定ができる生徒の育成をめざす。

部活動の充実

～　生徒指導の３機能を生かした指導～

教科指導力の向上 ― 道徳教育の充実 ― 特別活動の活性化 ― 図書館教育 キャリア教育 食育の充実

総合的な学習の時間の充実

各種委員会の充実

安全教育の充実　＋　適切な安全管理